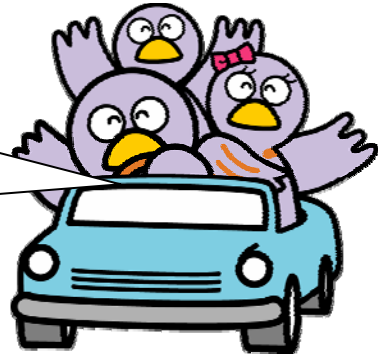


カーナビデータを道路整備に活用

(官民一体となったデータのフル活用により道路の課題を解決)

情報は、希望するみんなに提供するよ！



(c) 埼玉県2005

【県が提供するデータ】

- 県管理道路開通情報
- 大雨等による県管理道路通行止め情報

災害情報への活用

集中豪雨時の道路冠水などを注意喚起します

道路開通情報を提供 (カーナビ地図の迅速更新)

新規開通した県管理道路の情報を提供し、迅速な地図更新を行う。

更新前のルート選択 → 開通後迅速にカーナビ地図へ反映 → 更新後のルート選択

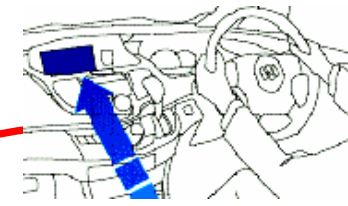
H19.6開通ある野1.C.〜八王子J.C.開通時 ※画面のデザインは量産のものとは異なる場合があります

県管理道路の開通情報を提供し、整備した道路をいち早く利用してもらう。

【期待される効果】

- ① 開通後すぐに、新しい道路データを使った最適なルート誘導が可能となる。道路利用者の利便性が向上。
- ② 開通道路の整備効果が早期に発現する。

カーナビから情報発信



活用！

☆カーナビからの情報発信

- ◎ 新規開通した県管理道路を迅速に地図へ反映 (H19年度内実現予定)
- ◎ 大雨等による県管理道路通行止め情報を表示 (H19年度内実現予定)

埼玉県

HONDA

情報提供

情報提供

活用！

☆道路整備の資料として利用

- ◎ 道路整備前後の効果測定
- ◎ 慢性渋滞ポイントの抽出
- ◎ 高速道路到達エリアマップ作製
- ◎ 交通安全対策の検討

高速道路到達エリアマップの提供

高速道路ICに20分以内で到達できるエリアマップを自動作成できる
⇒インフラ整備の指標として活用

● インターチェンジ
■ 各ICから20分以内で到達できるエリア

道路整備後の効果測定

道路整備前後の効果をフローティングカーデータにより測定できる

事例: 東松山市のバイパス開通による既存道路の円滑化測定

平均旅行時間	整備前	整備後	改善率 (%)
昼間(7:00~19:00)	244秒	203秒	16.8%
夜間(19:00~7:00)	193秒	162秒	17.1%

※慢性渋滞ポイントの抽出も可能
⇒渋滞解消対策の実施

インターナビ

- ◎ フローティングカーシステム
- ◇ ナビ搭載Honda車の走行状況を情報センターに収集し、VICS※情報と組み合わせて各車へ最新の道路状況を提供するシステム。

システムで取得したデータを活用

【県へ提供するデータ】

- 走行速度データ
- 混雑箇所迂回状況データ
- 急ブレーキ多発地点情報 など

※VICS:(Vehicle Information and Communication System)
道路交通情報通信システム
道路上に設置したビーコンとFM多重放送によって、渋滞情報・規制情報・道路案内・駐車場案内などをリアルタイムでカーナビに提供するシステム。

インターネットから情報発信